

別紙 4 PCB 含有機器の処分について

解体工事の対象物件となっている旧林業技術センター高平施設 本館電気室の高圧機器について、広島県が実施した低濃度 PCB 含有調査業務において対象機器 6 機器のうち 3 機器で PCB 含有（定量下限値 0.15 mg/kg 超）が確認された。

1 対象機器（赤字が PCB 含有機器）

定量下限値：0.15 mg/kg

現在使用しているもの	保管している（現在使用していない）もの
単相 50KVA 形式：LC-1（中国電機製造㈱） 1969 年製造，製造番号：S-902132 分析結果：0.15 mg/kg 未満	単相 30KVA 形式：LE-1（中国電機製造㈱） 1970 年製造，製造番号：SW80436 分析結果：0.15 mg/kg 未満
三相 100KVA 形式：0A-U2（中国電機製造㈱） 1970 年製造，製造番号：6K-7704 分析結果：98 mg/kg	柱上油遮断機 形式：PB102-H0F200A（㈱中村電機製作所） 1970.1 製造，製造番号：OP0005 分析結果：68 mg/kg
進相用 0F 式コンデンサ 形式：PET-ME1（日新電機㈱） 1985.11 製造，製造番号：HBR85408 分析結果：0.15 mg/kg 未満	柱上油入開閉器 形式：単投 NS-P2K（㈱中村電機製作所） 1969.12 製造，製造番号：9G0192 分析結果：28 mg/kg

2 対象機器の撤去について

(1) 撤去者

① PCB 含有が確認された機器

前所有者である広島県（林業技術センター）が排出事業者として撤去する。

※ 「県立総合技術研究所林業技術センター三次高平施設水道施設新設工事（以下「水道施設新設工事」という。）」の進捗に合わせ，広島県が別途発注する

② PCB 含有が確認されなかった機器

①撤去後，市発注の本解体工事において撤去する。

(2) 撤去時期

水道施設新設工事完了後

※ 水道施設新設工事は，本工事の対象物件である二次ポンプ室解体に伴う林業技術センターへの給水機能の確保として市が整備するもので，水道施設完成後（給水ルート切替後）に実施する必要がある。

